



平成30年5月14日

各位

会社名 日建工学株式会社  
 代表者 代表取締役社長 皆川 曜児  
 (コード番号 9767 東証2部)  
 問合せ先 財務部長 長濱 龍夫  
 (TEL 03-3344-6811)

## 平成30年3月期 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成30年2月13日に公表した平成30年3月期通期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の業績予想と本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

平成30年3月期 通期連結業績予想値と実績との差異(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,500	百万円 △ 200	百万円 △ 240	百万円 △ 195	円 銭 △ 10.69
今回実績 (B)	8,758	△ 337	△ 326	△ 293	△ 16.07
増減額(B-A)	△ 742	△ 137	△ 86	△ 98	
増減率(%)	△ 7.8	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	9,490	128	110	60	3.33

(参考)平成30年3月期 通期個別業績予想値と実績との差異(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,000	百万円 △ 260	百万円 △ 292	百万円 △ 372	円 銭 △ 20.38
今回実績 (B)	6,292	△ 368	△ 280	△ 374	△ 20.50
増減額(B-A)	△ 708	△ 108	12	△ 2	
増減率(%)	△ 10.1	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	8,040	108	106	57	3.16

## 2. 差異の理由

当期における業績につきましては、当社グループの属する型枠貸与事業および資材・製品販売事業は東日本大震災の被災3県の復興事業の需要が減少に転じ、更にその他の地域に於いても事業全体の需要が減少して推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、当連結会計年度に2社を傘下に加えグループの活性化、効率化に努め、激しい受注競争、価格競争の中で受注活動を進めましたが、受注量が想定値を下回り、売上高、収益共に計画値に大きく届かない結果となりました。

以上